

2022年度 日本工学院専門学校											
電子・電気科/電気工学コース											
電気法規											
対象	2年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	菅原 宏之			実務 経験	有	職種	電気主任技術者				
担当教員紹介											
<p>本校で30年以上の電気工学に関する教育経験および本校関連施設の電気設備の電気主任技術者としての実務経験を持つ。 保有資格は、第二種電気主任技術者、第一種電気工事士。</p>											
授業概要											
<p>この科目を受講する学生は、電気関連法令の体系及び概要を理解し、高度な専門家としての第一歩を踏み出せるようになるのがねらいである。</p>											
到達目標											
<p>この科目では、電気関連法令の用語の意味や、法令の背景を理解します。 また、電験三種の法規科目や、電験二種一次試験の法規科目に合格可能なレベル（60%）を目標にします。</p>											
授業方法											
<p>テキストに則って学習を進める予定です。 必要に応じ、スライド等を用い、理解を深めます。</p>											
成績評価方法											
<p>試験・課題 50% 試験と課題を総合的に評価する 小テスト 10% 授業内容の理解度を確認するために実施する レポート 10% 授業内容の理解度を確認するために実施する 成果発表 20% 授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する 平常点 10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する</p>											
履修上の注意											
<p>法令は、反復学習が必要です。復習の習慣を心がけてください。 理由のない遅刻・欠席は認めない 授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない</p>											
教科書教材											
電験三種やさしく学ぶ法規/オーム社											
回数	授業計画										
第1回	電気事業法の概要と、各種用語の意味を理解する										
第2回	電気用品安全法、電気工事士法、電気工事業法等の概要を理解する										
第3回	電気設備技術基準及び解釈の概要及び内容を理解する										
第4回	電気設備技術基準の解釈の基本事項を理解する。電圧、電線、絶縁、接地、機械器具等										
第5回	電気設備技術基準の解釈の詳細を理解する。発電所、架空線、引き込み線等										

2022年度 日本工学院専門学校	
電子・電気科/電気工学コース	
電気法規	
第6回	電気設備技術基準の解釈の詳細を理解する。電気使用場所、屋内線等
第7回	電験三種法規科目合格レベル（60%）、電験二種法規科目合格レベル（60%）
第8回	模擬試験解説、まとめ